



## 早坂暁さんがあたためてきた企画をドラマ化 来年度、BSプレミアムで放送予定



先週土曜、NHKのドラマも多く手がけている脚本家の早坂暁さんが88歳で亡くなりました。早坂さんは、1960年代からテレビや映画の脚本家として活躍してきました。今回のドラマは、80年代に放送され、大きな反響を呼んだ「花へんろ」の続編ともいえるべき、広島への原爆投下にまつわる早坂さんの実体験をもとにした単発ドラマとなる予定です。早坂さんが脚本家となった当初から、書こうと思いながら正面から向き合って書くことができなかった秘話とは。昨年「これだけは書いておきたいんだ」と長年の思いを打ち明けられ、ドラマ化しようという話が持ち上がりました。今年になって大河ドラマ「峠の群像」の脚本家・富川元文さんも執筆に加わり、先週木曜、第一稿ができあがったばかりでした。

※ドラマは、来年度、BSプレミアムで放送する予定です。制作開始の時期など詳細は未定。

(早坂さんの主なNHK作品)

「天下御免」「天下堂々」「続・事件」シリーズ「新・事件」シリーズ「夢千代日記」「新・夢千代日記」「花へんろ」「びいどろで候」「新・花へんろ」ほか